

# もくじ



ひろくなった道路

## ⑦ 安心してらせる町に

歩く人も運転する人も安心してらせる町づくりは、どのようになっているのでしょうか。

これは、歩くと自動車運転する人のことを考えてつくられた道路です。交通事故をふせぐためにどことなくふうがしてあるか、みつけてみましょう。



「歩道が広く、安心して通行できるようになっているね。」



「道路も4車線で広く、見通しがよくなって事故も少なくなりそうね。」

このように町の中には、歩行者と自動車を運転する人が安心してらせる町づくりのくふうがいろいろとあります。一郎君たちは、町に出てくふうされたしせつを調べることにしました。



歩道と車道のだんさがない道路



目の不自由な人に歩道の終わりを知らせるせつび

調べてみると、歩道と車道のだんさがないなどお年よりや体の不自由な人が安心してらせるくふうがいろいろありました。

そこでみんなは、これからのしせつの計画について市役所の人に聞いてみることにしました。



### 市役所の人のお話

「会津若松市では、『しんせいあいづ 新生会津 みらいそうぞう 未来創造』という歩道や交差点こうさてんなどの交通安全の施設しせつをつくることやお年よりや体の不自由な人が安全あんぜんにらせるようにするために、道路を整備せいびする計画けいかくがあります。

ひろし君たちは、市の人のお話をもとに、これからの町づくりについて、考えてみることにしました。

安心してあんしんらせる町をつくるために、あなたならどんなことをしてほしいですか。考えをノ

ートに書いてみましょう。

掲載情報の著作権は会津若松市教育委員会に帰属します。